

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成23年11月10日(2011.11.10)

【公開番号】特開2010-118071(P2010-118071A)

【公開日】平成22年5月27日(2010.5.27)

【年通号数】公開・登録公報2010-021

【出願番号】特願2010-11034(P2010-11034)

【国際特許分類】

G 06 F 17/21 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/21 5 3 8 A

G 06 F 17/21 5 8 6 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年9月22日(2011.9.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

特許発明の内容を示す情報である明細書情報を含む特許情報が記憶される特許情報記憶部と、

前記特許情報記憶部が記憶している特許情報から、特許出願文書を作成する上で使用することのできるテンプレート情報を抽出するテンプレート情報抽出部と、

前記テンプレート情報抽出部が抽出したテンプレート情報を蓄積するテンプレート情報蓄積部と、を備え、

前記特許情報は、符号を示す文字列である符号情報と、構成要素を示す文字列である構成要素情報と、を対応付ける符号説明情報を含み、

前記テンプレート情報抽出部は、当該構成要素情報が示す文字列の後ろに、助詞の後ろに読点を付与した文字列である実現手段文節語句情報が付与された文字列である主語情報が文の最初であり、文の最後を示す文字列である実現手段文末語句情報が文の最後となる一文を、前記特許情報から実現手段説明候補情報として1以上抽出し、当該構成要素情報が含む名称を示す文字列である実現手段名称情報と、当該実現手段説明候補情報における当該実現手段文節語句情報が示す文字列より後の文字列である実現手段説明情報と、を対応付ける実現手段情報を含むテンプレート情報を抽出する、情報処理装置。

【請求項2】

特許発明の内容を示す情報である明細書情報を含む特許情報が記憶される特許情報記憶部と、

前記特許情報記憶部が記憶している特許情報から、特許出願文書を作成する上で使用することのできるテンプレート情報を抽出するテンプレート情報抽出部と、

前記テンプレート情報抽出部が抽出したテンプレート情報を蓄積するテンプレート情報蓄積部と、

特許発明を構成する構成要素を示す文字列である構成要素情報を受け付ける構成要素情報受付部と、を備え、

前記テンプレート情報抽出部は、当該構成要素情報が示す文字列の後ろに、助詞の後ろに読点を付与した文字列である実現手段文節語句情報が付与された文字列である主語情報が文の最初であり、文の最後を示す文字列である実現手段文末語句情報が文の最後となる一

文を、前記特許情報から実現手段説明候補情報として1以上抽出し、当該構成要素情報が含む名称を示す文字列である実現手段名称情報と、当該実現手段説明候補情報における当該実現手段文節語句情報が示す文字列より後ろの文字列である実現手段説明情報と、を対応付ける実現手段情報を含むテンプレート情報を抽出する、情報処理装置。

【請求項3】

前記実現手段文節語句情報と前記実現手段文末語句情報が記憶される実現手段情報抽出パターン記憶部をさらに備える、請求項1または請求項2記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記主語情報は、前記構成要素情報が示す文字列の後ろに、符号を示す文字列である符号情報の後ろに前記実現手段文節語句情報が付与された文字列が付与された文字列を含む、請求項1から請求項3のいずれか記載の情報処理装置。

【請求項5】

前記特許情報は、1以上の請求項を含む特許請求の範囲を示す請求項情報を含み、当該請求項情報は、内的付加請求項を示す情報である内的付加請求項情報を含み、前記テンプレート情報を抽出部は、

当該内的付加請求項情報をから前記実現手段情報を含むテンプレート情報を抽出する、請求項1から請求項4のいずれか記載の情報処理装置。

【請求項6】

特許発明の内容を示す情報である明細書情報を含む特許情報が記憶される特許情報記憶部と、テンプレート情報を抽出部と、テンプレート情報蓄積部とを用いて処理される情報処理方法であって、

前記テンプレート情報を抽出部が、前記特許情報記憶部が記憶している特許情報から、特許出願文書を作成する上で使用することのできるテンプレート情報を抽出するテンプレート情報を抽出ステップと、

前記テンプレート情報を蓄積部が、前記テンプレート情報を抽出ステップで抽出したテンプレート情報を蓄積するテンプレート情報蓄積ステップと、を備え、

前記特許情報は、符号を示す文字列である符号情報をと、構成要素を示す文字列である構成要素情報をと、を対応付ける符号説明情報を含み、

前記テンプレート情報を抽出ステップにおいて、前記構成要素情報を示す文字列の後ろに、助詞の後ろに読点を付与した文字列である実現手段文節語句情報を付与された文字列である主語情報を文の最初であり、文の最後を示す文字列である実現手段文末語句情報を文の最後となる一文を、前記特許情報をから実現手段説明候補情報をとして1以上抽出し、当該構成要素情報を含む名称を示す文字列である実現手段名称情報をと、当該実現手段説明情報をにおける当該実現手段文節語句情報を示す文字列より後ろの文字列である実現手段説明情報をと、を対応付ける実現手段情報を含むテンプレート情報を抽出する、情報処理方法。

【請求項7】

特許発明の内容を示す情報である明細書情報を含む特許情報が記憶される特許情報記憶部と、テンプレート情報を抽出部と、テンプレート情報蓄積部と、構成要素情報を受付部とを用いて処理される情報処理方法であって、

前記構成要素情報を受付部が、特許発明を構成する構成要素を示す文字列である構成要素情報を受け付ける構成要素情報を受付ステップと、

前記テンプレート情報を抽出部が、前記特許情報記憶部が記憶している特許情報から、特許出願文書を作成する上で使用することのできるテンプレート情報を抽出するテンプレート情報を抽出ステップと、

前記テンプレート情報を蓄積部が、前記テンプレート情報を抽出ステップで抽出したテンプレート情報を蓄積するテンプレート情報蓄積ステップと、を備え、

前記テンプレート情報を抽出ステップにおいて、当該構成要素情報を示す文字列の後ろに、助詞の後ろに読点を付与した文字列である実現手段文節語句情報を付与された文字列である主語情報を文の最初であり、文の最後を示す文字列である実現手段文末語句情報を文の最後となる一文を、前記特許情報をから実現手段説明候補情報をとして1以上抽出し、当該構

成要素情報が含む名称を示す文字列である実現手段名称情報と、当該実現手段説明候補情報における当該実現手段文節語句情報が示す文字列より後ろの文字列である実現手段説明情報と、を対応付ける実現手段情報を含むテンプレート情報を抽出する、情報処理方法。

#### 【請求項 8】

特許発明の内容を示す情報である明細書情報を含む特許情報が記憶される特許情報記憶部にアクセス可能なコンピュータを、

前記特許情報記憶部が記憶している特許情報から、特許出願文書を作成する上で使用することのできるテンプレート情報を抽出するテンプレート情報抽出部、

前記テンプレート情報抽出部が抽出したテンプレート情報を蓄積するテンプレート情報蓄積部として機能させ、

前記特許情報は、符号を示す文字列である符号情報と、構成要素を示す文字列である構成要素情報と、を対応付ける符号説明情報を含み、

前記テンプレート情報抽出部は、当該構成要素情報が示す文字列の後ろに、助詞の後ろに読点を付与した文字列である実現手段文節語句情報が付与された文字列である主語情報が文の最初であり、文の最後を示す文字列である実現手段文末語句情報が文の最後となる一文を、前記特許情報から実現手段説明候補情報として1以上抽出し、当該構成要素情報が含む名称を示す文字列である実現手段名称情報と、当該実現手段説明候補情報における当該実現手段文節語句情報が示す文字列より後ろの文字列である実現手段説明情報と、を対応付ける実現手段情報を含むテンプレート情報を抽出する、プログラム。

#### 【請求項 9】

特許発明の内容を示す情報である明細書情報を含む特許情報が記憶される特許情報記憶部にアクセス可能なコンピュータを、

前記特許情報記憶部が記憶している特許情報から、特許出願文書を作成する上で使用することのできるテンプレート情報を抽出するテンプレート情報抽出部、

前記テンプレート情報抽出部が抽出したテンプレート情報を蓄積するテンプレート情報蓄積部、

特許発明を構成する構成要素を示す文字列である構成要素情報を受け付ける構成要素情報受付部として機能させ、

前記テンプレート情報抽出部は、当該構成要素情報が示す文字列の後ろに、助詞の後ろに読点を付与した文字列である実現手段文節語句情報が付与された文字列である主語情報が文の最初であり、文の最後を示す文字列である実現手段文末語句情報が文の最後となる一文を、前記特許情報から実現手段説明候補情報として1以上抽出し、当該構成要素情報が含む名称を示す文字列である実現手段名称情報と、当該実現手段説明候補情報における当該実現手段文節語句情報が示す文字列より後ろの文字列である実現手段説明情報と、を対応付ける実現手段情報を含むテンプレート情報を抽出する、プログラム。